

プレスリリース

リゾート・ワールド・セントーサのシンガポール・オーシャナリウムのチケットが販売開始に伴い、新しい体験を紹介

7月24日のオーシャナリウムの一般公開に先立ち、新プログラムとオープン記念イベントが発表



写真提供：シンガポール・オーシャナリウム、リゾート・ワールド・セントーサ

シンガポール、2025年7月28日ーリゾート・ワールド・セントーサ（RWS）はシンガポール・オーシャナリウムのチケットの販売が開始されたことを発表しました。このオーシャナリウムは、2025年7月23日に非公開の正式オープン記念イベントが行われた後、2025年7月24日より一般公開予定です。これは一般の方が初めて当館の画期的な世界一流の海洋体験を楽しめる機会となります。ストーリーテリング、海洋科学、意義深いインタラクションにより、海洋についての知識と愛を深め、海洋のための行動を促す体験ができます。

シンガポール・オーシャナリウムはオープンを記念して、国内の名だたるタレントたちが監修した各種のアクティビティをご用意し、ワンシーズンにわたるオープン記念イベントを開催します。あらゆる年齢の方が海洋管理における自分の役割を見つけられる、参加型ワークショップ、インスタレーション、プレゼンテーションなどが含まれます。オーシャナリウムではこれらのオープン記念特別イベントに加え、オーシャナリウムで過ごす1日の体験に追加可能な、明確な目的に基づくさらなる公開プログラムも多数実施予定です。

シンガポール・オーシャナリウムで体験可能なプログラムおよび見学可能なゾーンの全リストについては、付録A、B、およびCをご参照ください。

オープン記念イベント：物語と発見の季節



写真提供：シンガポール・オーシャナリウム、リゾート・ワールド・セントーサ

オープン記念イベントのハイライトとなるのは、2025年7月25日～27日までシンガポール・オーシャナリウムの専用リサーチ&ラーニング・センター（研究・学習センター）で開催されるリサーチ&ラーニング・ウィークです。海洋管理に関心を持つ人々のために特別監修されたプログラムは、専門家による講演、参加型ワークショップ、特別監修のインスタレーションなど、当館のパートナーおよび当館の専門家による幅広い内容が含まれ、現在行われている研究を紹介し、海洋リテラシーを促進します。

主要な展示には、私たちの暮らす青い地球の多様性と美しさについて深く理解できるリビング・オーシャンズ・エキシビションがあります。シンガポール国立大学（NUS）およびセントーサ・デベロップメント・コーポレーション（SDC）の協力によるこの展示では、リー・コン・チャン自然史博物館の選りすぐりの標本と、RWSとNUSの「リビング・ラボラトリー」パートナーシップの研究ポスターが目を見せます。これらは海洋生態系の豊かな生物多様性にハイライトを当て、私たちが共有する海洋遺産を保護することの重要性を強調するものです。

タイズ・ザット・バインド（Ties That Bind）は国際的に評価されているシンガポール人写真家 Toh Xing Jie および Michael Aw による写真ギャラリーで、オーシャナリウムの呼び物の一つです。スピリット・オブ・エクスプロレーション（Spirit of Exploration）ゾーン内にあるインスタレーションは、海洋の生命を維持する複雑な関係にスポットライトを当てます。相互依存、レジリエンス、希望に関する感情に訴えるビジュアル・ナラティブを提供します。

シンガポール独立60周年（SG60）ナショナル・デー祝賀イベントの一部として、タイズ・ザット・バインドはシンガポール人写真家の作品を展示し、彼らの海への情熱を伝え、海洋保全への意識を高め、行動を起こすようインスピレーションを与えます。また、この展示は



RESORTS WORLD™
SENTOSA

シンガポールの海域原産の海洋動物に特化したセクションがあり、当地の海洋環境の生物多様性を紹介します。

オープン記念イベントおよびリサーチ&ラーニング・ウィークのプログラムについては、付録Aをご覧ください。

明確な目的を持つプログラム：驚きと行動を促す体験



写真提供：シンガポール・オーシャンarium、リゾート・ワールド・セントーサ

上記の魅力的なプログラムに加え、シンガポール・オーシャンariumは、海洋科学や海洋保全への関わりを深められるよう企画された一連の包括的な独自のプログラムをお届けします。

「シンガポール・オーシャンarium・インサイダー・エクスペリエンス」は、オーシャンariumの主な業務を覗き見ることができる特別バックヤードツアーです。海洋保護・保全の重要性をより深く理解できる、専門家が案内するこの体験では、オーシャンariumがどのようにしてその没入感ある生息環境を維持し、海洋動物の健康をサポートしているかについて学べ、海洋生物の不思議について意義深い洞察を得られます。

リサーチ&ラーニング・センターで実施される「フォッシリリスト・ワークショップ」は、目から鱗が落ちるような、化石層とその科学的重要性についての探索の機会をお届けします。大人や家族向けのこのプログラムには体験型の発掘活動が含まれ、参加者は先史時代の化石を掘って、見つけた化石を持ち帰ることができます。

続いてこの教育プログラムでは、海洋動物をテーマに特別監修された一連のスポットライト・プログラムをご用意しています。

- **アニマル・スポットライト：クラゲ**

ここでは、5億年以上前から変わらず優雅に拍動するように泳ぐ古代の生き物を見学できます。この体験には「アクアリスト・ラボ」のガイド付きバックヤードツアーが含まれ、クラゲの飼育や繁殖のための取り組みについて学び、餌付けを目の前で見学し、水族館員の働きぶりを観察できます。

- **アニマル・スポットライト：サンゴ**

サンゴ礁の生きる建築家たちに焦点を当てた特別バックヤードツアーです。海の生

き物の多様性を維持する上でサンゴが果たす重要な役割、そしてサンゴを守るために行われている取り組みについて学びましょう。さらに、水族館員の働きぶりも垣間見ることができ、彼らのサンゴ繁殖への取り組みについても直に学べます。

- **オーシャン・イン・フォーカス：イントゥ・ジ・アビス**

これは、深海に生息する動物たちがどのようにして最も厳しい環境に適応して生存するのみならず繁栄もしているのかについて、掘り下げて学べるガイド付きツアーです。このツアーでは、そのような神秘的かつ興味深い動物たちへの特別なケアが提供されているエリアに特別にアクセスできます。

各プログラムは魅力的で教育的、かつインスピレーションを得られるようデザインされています。プログラムの全リストについては、付録 B をご参照ください。

テクノロジーとストーリーテリングにより関与を促進

2025 年 7 月 23 日に公開されるシンガポール・オーシャンariumのモバイルアプリは、かつてないレベルのインタラクションを実現します。拡張現実と仮想現実の機能により、ユーザーは海洋体験に没入したり、チケットを購入したり、ボランティア活動に参加したり、来館がより充実したものになる限定コンテンツにアクセスしたりすることができます。有効な入場券をお持ちの方は、アプリをダウンロードしてアカウントを作成することで、オーシャンarium入場の際の優先レーンへのアクセスおよびピア・アドベンチャー（S\$10 相当、2025 年 8 月 31 日まで有効）をお楽しみいただけます。ピア・アドベンチャーは、旧マリタイム・エクスペリエンシャル・ミュージアム&アクアリウムに展示されていた 9 世紀のアラビアのダウ船のレプリカ「ジュエル・オブ・マスカット」とその周辺エリアを高台の違った角度から見られるつり網です。

さらに、いかにして小さな行動が大きな違いを生み出すことができるかを示す物語によりゾーンを進み、インタラクティブな誓いを立て、海洋の共同管理者になることができます。来館者は自分のデバイスを使って個人的な誓約を提出し、それがリアルタイムでダイナミック・デジタル・プレッジ・ボードに表示されるのを見ることができます。海の波の滑らかな動きをモチーフにしたこの誓約ボードにより、集団行動の力を直接目で見て実感できることでしょう。さらに、各個人の誓約はパーソナル・デジタルカードとして E メールで受け取ることができるので、自分の立てた誓いをいつまでも忘れずにいることができます。

「シンガポール・オーシャンariumは、情熱、徹底した研究、そして革新へのコミットメントに突き動かされた、長年にわたるスタッフの献身的な努力の結晶です」と、リゾート・ワールド・セントーサの CEO である Lee Shi Ruh 氏は述べています。「私どもは当館のオープンにより、科学が驚きの世界と出会う場所へ、そしてすべての出会いが知識と愛、海のための行動を促す画期的な空間にお客様をいざないます。没入感の高いストーリーテリングから目を見張るようなハビタット（生息区）まで、シンガポール・オーシャンariumは、私たちの青い地球への理解を深め、地球環境保護への長期的コミットメントを育てる、業界をリードする海洋施設という私どものビジョンを反映したものです。」

シンガポール・オーシャンariumの副社長である Lam Xue Ying 氏は次のように付け加えています：「シンガポール・オーシャンariumでは、インスピレーションはインサイト（洞察）から生まれると信じています。没入感の高いハビタットの他にも、私どもの環境保全への取り組みに焦点を当てたバックヤードツアー・プログラムをとおして、これまで見ることで

きなかつた舞台裏を見学できます。水族館員と一緒に歩きながら海洋動物の世話が行われている様子を目にしたり、体験型ワークショップにより海洋科学者とやり取りするなど、すべての体験は海についての理解を深め、海を守るために私たちが果たせる役割について学ぶ機会をお届けするものです。

シンガポール・オーシャンariumのチケットは現在、www.singaporeoceanarium.comにて購入可能です。オープン記念行事に参加し、インスタレーションやワークショップ、海洋保護に関する講演など、オープン記念期間に予定されている魅力的なラインアップをお楽しみになるには、早めのご予約をお勧めします。チケットの詳細および特別オファーについては、付録Dをご参照ください。

-終わり-

リゾート・ワールド・セントーサについて

リゾート・ワールド・セントーサ (RWS) は'シンガポールのリゾート・アイランドであるセントーサ島'位置するアジア一流のライフスタイル・デスティネーション・リゾートです。総面積 49 ヘクタールを誇る RWS には、ユニバーサル・スタジオ・シンガポール、アドベンチャー・コブ・ウォーターパーク、そしてシンガポール・オーシャンarium (2025 年 7 月 23 日オープン予定) とリサーチ&ラーニングセンターからなる東南アジアの主要な海洋施設があります。さらに、それぞれに個性的な 6 軒の高級ホテル、一流のリゾート・ワールド・コンベンションセンター、カジノもあります。RWS には受賞歴を誇るレストランが多数あり、セレブシェフが率いる世界各国の魅力的な料理を楽しめます。当リゾートはシンガポールの活気に満ちた多様なダイニングシーンにおけるキープレイヤーであり、グルメな人々にとって主要なアジアの目的地でもあります。当統合型リゾートは、大物スターのコンサートや没入型の展示など、世界一流のエンターテイメントも提供しています。RWS は、アジア太平洋地域の旅行業界において優れた者を表彰する TIG トラベルアワードで 10 年連続で「最優秀統合型リゾート」に輝き、2023 年に TIG トラベルの殿堂入りを果たした最初の統合型リゾートです。

RWS はゲンティン グループ傘下の企業であるゲンティン ホテル シンガポールが完全所有するリゾートです。詳細は、www.rwsentosa.com をご覧ください。



シンガポール・オーシャンariumについて

リゾート・ワールド・セントーサに位置するシンガポール・オーシャンariumは海洋と水生生物に関する人々の知識、愛、行動を広げることを目的とする主要な海洋施設です。当館は海洋教育・研究を推し進めること、そして絶滅危惧種の保全・保護を支援することに専心しています。

生きた海洋生物を展示したハビタット、海洋ストーリー、最先端のデジタル・イノベーション、インタラクティブ・テクノロジーを独自に融合し、シンガポール・オーシャンariumは意義深い海洋教育による知識と出会いを実世界での応用につなげます。各機関との長期的パートナーシップ、動物園水族館協会 (AZA) の認定、そして世界動物園水族館協会 (WAZA) と東南アジア動物園水族館協会 (SEAZA) の会員資格は、世代を超えて海洋管理をより大きな行動につなげることを目指す私たちのコミットメントの証しです。

シンガポール・オーシャンariumには、研究、保全、地域支援のための高度な専用スペースであるリサーチ&ラーニング・センターもあります。シンガポールの建築建設庁に「グリーン・マーク・プラチナ・ゼロ・エネルギー」ビルとして認定されている当センターは、環境持続可能性を中心に据えてデザインされており、そのエネルギー需要は太陽光発電により 100%満たされています。

詳細は、www.singaporeoceanarium.com をご覧ください。



RESORTS WORLD™
SENTOSA

 /RWSSGO

  @SingaporeOceanarium

 /SingaporeOceanarium

メディア連絡先

リゾート・ワールド・セントーサ

Eddie Chiang

電話: + 65 8588 3472

E メール: eddie.chiang@rwsentosa.com

編集者注

1. すべての写真提供：シンガポール・オーシャナリウム、リゾート・ワールド・セントーサ
2. [概念図および高解像度写真はこちらからダウンロードできます。](#)

付録 A-オープン記念イベントおよびリサーチ&ラーニング・ウィーク・イベントのリスト

**SINGAPORE OCEANARIUM
OPENING CELEBRATIONS
EVENT LISTING
24 JUL - 31 AUG**

EXHIBITIONS AND DISPLAYS

Singapore Oceanarium

- 5 Near Plaza Entrance
Glowing Seas Installation
- 6 At Spirit of Exploration
Ties That Bind Photo Exhibition
- 7 At Open Ocean
Between Wonder and Waste by Mural Lingo
- 8 At Hallway of Hope
Evolving Oceans: A Symphony of Life Art Display by ART:DIS

Research and Learning Centre

- 9 At Auditorium
Living Oceans Exhibition

WORKSHOPS

Singapore Oceanarium

- 10 At Seminar Room
Badge Making by ART:DIS

Research and Learning Centre

- 11 At The Marine Lab
• Discover Marine Invertebrates
• Crab, How are Animals Named!
- 12 At Classrooms
• Intertidal Stamp Making
• Sea Jelly Kite Making
• Shark Bookmark Making
• A Tale From the Tides Storytelling
• A Sustainable Seafood Journey

TALKS

Research and Learning Centre

- 1 At The Wave
• Focus without Footprints
Photographer's Sharing
• Sea Butterflies of Singapore
• Singapore's Most Toxic Crab
• Gelatinous Blobs of the Sea
• Once Upon Our Coast
• Our Blue Natural Heritage
• Sentosa's Natural Heritage
• Nature's Living Fossil

PRESENTATIONS

Singapore Oceanarium

- 2 At Open Ocean
• Underwater Flag Presentation
• Guardians of the Sea by TRDOco

Research and Learning Centre

- 3 At The Wave
SOULS: Stories of Our Underwater Legends Film Screening

GIVEAWAYS

Singapore Oceanarium

- 4 Near Plaza Entrance
Ice Cream & Children Headband

SINGAPORE OCEANARIUM

無料のオープン記念プログラムの完全なリストについては、以下をご覧ください：

www.singaporeoceanarium.com/en/visit/singapore-oceanarium-opening-celebrations.html シンガポール・



**RESORTS WORLD™
SENTOSA**

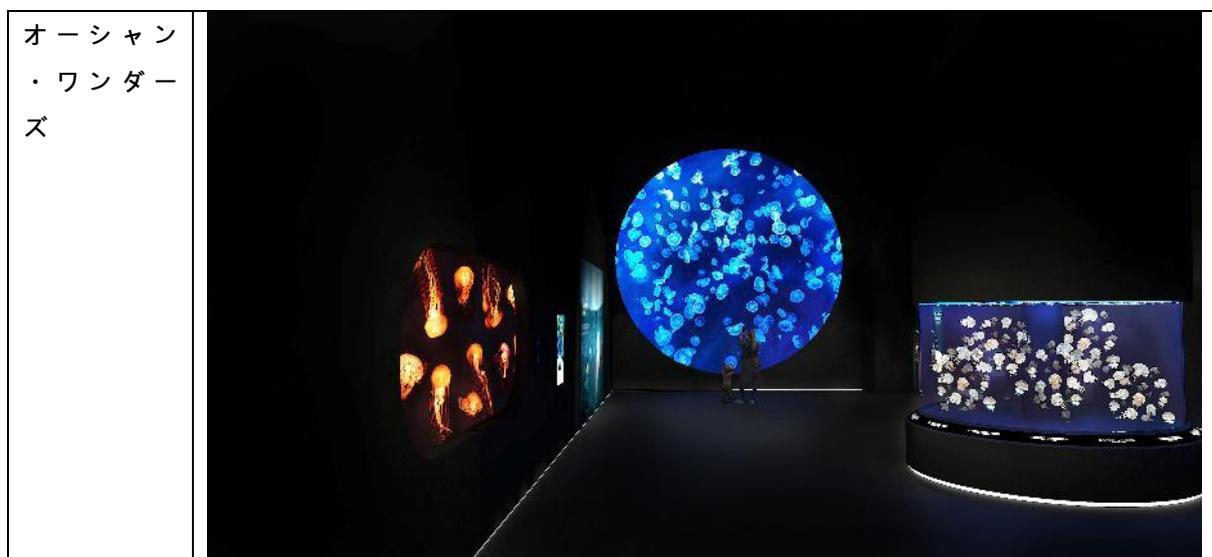
オーシャンariumの同日の入場券が必要です。オンラインにてのみお申し込みいただけます。また、ご参加いただける人数には限りがあり、先着順での案内になります。

付録 B - 公開プログラム

<p>シンガポール・オーシャナリウム・インサイダー・エクスペリエンス</p> <p>ノンピーク 大人：S\$288 子供 / シニア：S\$228</p> <p>ピーク 大人：S\$318 子供 / シニア ：S\$258</p> <p>すべての料金にはシンガポール・オーシャナリウムへの入場料が含まれます。</p>	<p>海の波の下には広大な世界が広がっています。このユニークな体験では、かつてない方法で水中の世界を探検できます。シンガポール・オーシャナリウム・インサイダー・エクスペリエンスは、より深く掘り下げて学びたい方に特別アクセスと広範な洞察をお届けします。</p> <p>まずは VIP レセプションをお楽しみになり、当海洋水族館で最も特色あるゾーンに向かいましょう。専門家が魅惑的なストーリー、科学、舞台裏の視点をとおして、海の世界の不思議を興味深く伝えます。</p> <p>オープン・オーシャン・ハビタットは当館で最も素晴らしいハビタットの一つです。バックヤードツアーへの参加により、他では得られない見識を得ることができます。多様な海洋動物のケアと住環境の水準を維持するためのスタッフの献身的な働きぶりを直接目にしましょう。</p> <p>シンガポール・オーシャナリウムを成り立たせている科学、ケア、専門性について深く学ぶことができます。</p>
<p>アニマル・スポットライト ：クラゲ S\$28</p> <p>料金にシンガポール・オーシャナリウムの入場料は含まれません</p>	<p>クラゲはその魅惑的な性質で多くの人々を魅了してきました。シンガポール・オーシャナリウムはクラゲの飼育と繁殖の取り組みに力を入れており、舞台裏を垣間見られる魅力的な機会をお届けします。「アクアリスト・ラボ」のガイド付きツアーでは、クラゲの養殖場に特別に入り、水族館員の仕事ぶりや、クラゲの世話への彼らの献身を目にすることができます。さらに、クラゲの餌付けを見学し、海洋保全がどのような形で私たちが住む世界の海に違いをもたらすことができるかについて学びます。</p>
<p>アニマル・スポットライト ：サンゴ S\$28</p> <p>料金にシンガポール・オーシャナリウムの入場料は含まれません</p>	<p>一般に信じられているのとは反対に、サンゴは岩や植物ではなく、一種の動物です！このガイド付きツアーに参加して、ユニークなこの動物がどのように餌を食べ、繁殖し、サンゴ礁と呼ばれる重要な海洋生態系を形成するのかについて学びましょう。</p> <p>シンガポール・オーシャナリウムの 2 つのサンゴ中心のサポート・エリアに特別に入り、海洋水族館のスタッフがどのように細心の注意を払いサンゴの世話をしているか、舞台裏を直接見学できます。異なるサンゴの標本やサンゴの「フラグ」（サンゴの繁殖を助ける繊細なプロセス）について学びましょう。</p>

<p>オーシャン・イン・フォーカス：イントゥ・ジ・アビス S\$88</p> <p>料金にシンガポール・オーシャンariumの入場料は含まれません</p>	<p>真っ暗の深海で暮らす大変さを想像したことがありますか？深い海の世界に隠された美しさ、創意工夫、レジリエンスについて学べるチャンスです。</p> <p>このガイド付きツアーでは、深海に生息する動物たちがどのようにして最も厳しい環境に適応して生存するのみならず繁栄もしているのかについて詳しく学べます。シンガポール・オーシャンarium内の対象ゾーンの専用ガイドに加え、このツアーではこれらの謎めいた驚きの動物たちの特別ケアが行われているサポートエリアへのプライベート・アクセスも楽しめます。深海への見識を新たにすることでなく、神秘的な深海にまつわる思い出深い体験となることでしょう。</p>
<p>フォッシリスト・ワークショップ S\$88</p> <p>料金にシンガポール・オーシャンariumの入場料は含まれません</p>	<p>化石の展示は珍しいものではありませんが、化石を発掘したことがある人はどのくらいいるのでしょうか？</p> <p>シンガポール・オーシャンariumでは、リサーチ&ラーニング・センターで化石についての 1 日マスタークラスを提供します。参加者の方は、地球が形成された時代の生命について、極めて重要な手がかりを発見できることでしょう。大人および家族連れ向けに企画されたこのプログラムでは、化石とその形成、そして化石を発見することの重要性について掘り下げて探求することができます。</p> <p>参加者の方は、いつの時代も話題になるこれらの遺物について詳しく学び、実際に発掘活動に参加する機会が得られます。自分が掘り当てた化石は持ち帰ることができます。</p>

付録 C - 全 22 ゾーンの見どころ



「オーシャン・ワンダーズ」では、最も古代から姿を変えず海に生き残っている動物の1つであるクラゲに会うことができます。この魅力的な動物は5億年以上前から世界中の海でプカプカと泳いでいます。このゾーンの中心には、何千匹もの魅惑的なミズクラゲが泳ぐ世界最大級のクライゼル・ハビタットがあります。変わり続ける魅惑的な動きで拍動しながら水中に浮かぶ様子を観察しましょう。その先にある円柱上のハビタットでは、アトランティック・シーネットルやサムクラゲなど、その他の魅力的な種のクラゲを360度眺めることができます。没入感ある照明と幽玄なサウンドスケープがあいまって、クラゲがさざ波のように揺れて拍動する度に、神々しいまでの体験をもたらします。

専任の水族館員が細心の注意を払い、クラゲたちが健康で幸せに暮らせるよう館内で繁殖・飼育しています。展示は入れ替え制で行っているため、毎回異なる内容を楽しめます。当館で進化の過程を目撃しましょう。

エイン
シェ
ント・ウ
ォー
ターズ



海の過去は失われたわけではなく、発見されるのを待っています。「エインシェント・ウォーターズ」で、地球上でも最も恐ろしい生き物たちが海を支配していた時代へと遡る旅に出かけましょう。ダンクルオステウスの鎧のような顎が圧倒的な力でガチンと閉じ、シファクティヌスが頂点捕食者として深海を徘徊していた世界に足を踏み入れましょう。絶滅して久しいこれらの巨大な生き物たちに再び息を吹き込む実物大のアニマトロニクスとそびえるレプリカを目の前で見学し、海の生き物のドラマチックな進化を学ぶことができます。

この展示は単に過去を垣間見るものではなく、歴史そのものに触れるための招待状です。化石の展示、インタラクティブな発見地、そしてデジタル体験により古代海洋生物の複雑な細部を学べ、ライブ・ハビタットでは先史時代から現代まで生き残

るオーストラリアハイギョ、ピラルクー、カブトガニ、マモンツキテンジクザメなどを観察できます。

過去を追体験しましょう。あらゆる細部、質感、発見が地球の古代の海の物語へと深くいざないます。

シンガポールズ・コースト

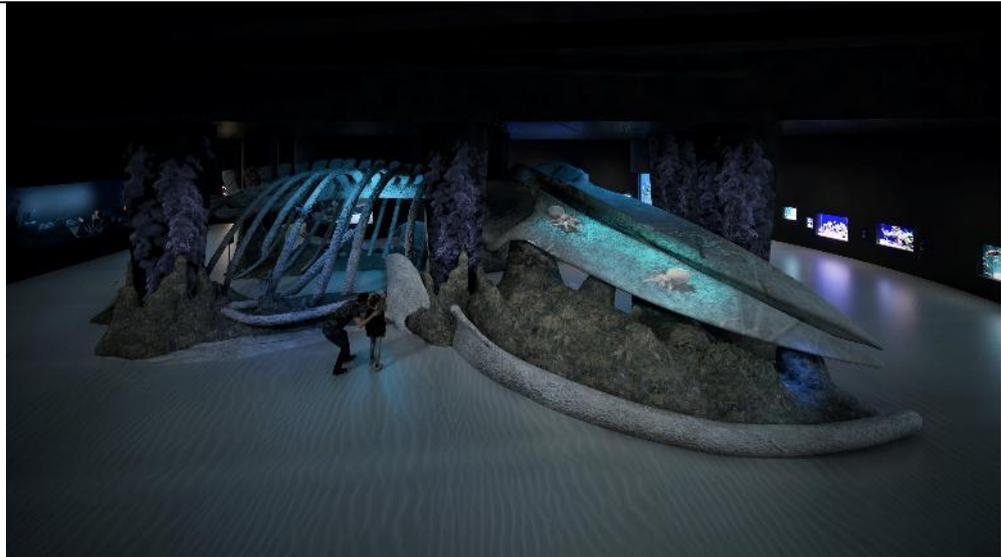


陸と海が繊細なバランスで絡み合う秘められた世界を発見しましょう。「シンガポールズ・コースト」に足を踏み入れ、マングローブが生い茂る沿岸部へと旅しましょう。ここは高い弾性を持つ海洋生物が変化し続ける海で繁栄できるよう適応してきたのみならず、シンガポールのマングローブ生態系の極めて重要な部分となった場所です。

ライブ・ハビタットでは、自然の巧妙さの証しともいえるテッポウウオやミナミトビハゼなどの在来種が展示されています。プロジェクションマッピングをとおして、あるいは動きや照明が魅惑的な石細工の展示の間を歩きながら、沿岸部で暮らすその他の動物たちも見学しましょう。

ここでは、シンガポールの生物多様性を間近で観察できます。ノビーヒトデのブラシのような節や海馬クダのさざ波のような模様は、海での暮らしと密接な関係があることを学びましょう。研究パートナーの特別提供のインサイトにより、より深い知識が得られます。沿岸部で暮らすこれらの動物たちがどのようにして、シンガポールの変化し続ける環境に常に適応してきたかを示す画期的な研究結果に注目しましょう。

ホエール・
フォールと
海山



食べ物がほとんどない海の奥深くにおいては、巨大な動物の死骸が予期せぬオアシスとなります。“ホエール・フォール（鯨骨生物群集）”とは鯨類が死亡して深海底に沈み、その死骸を中心に形成される生態系を指し、深海の生命を何十年も支えるものです。

このゾーンはそのような現象にスポットライトを当て、ホエール・フォールの骨格や没入型のプロジェクションショーにより、驚くべき鯨の死骸の分解プロセス、さらにはそれに依存する生き物たちについて説明します。この場面を取り囲むように、熱水噴出孔によりそびえる海山の生成が促されます。深海の生態系を形成する知られざる地質特性を学びましょう。ライブ深海ハビタットには日本産ワラジムシ、深海アカザエビ、ゾウギンザメなど、この極めて厳しい環境下で繁栄する個性的な動物たちが展示されています。

照明とサウンドスケープを組み合わせた雰囲気ある空間で、海の最も奥深くにある「生命の輪」を観察しましょう。

最も暗い場所においてさえ、生き物はどうやって繁栄する方法を見つけているのかを発見できることでしょう。

ドロップ・
オブ・ウォー
ター

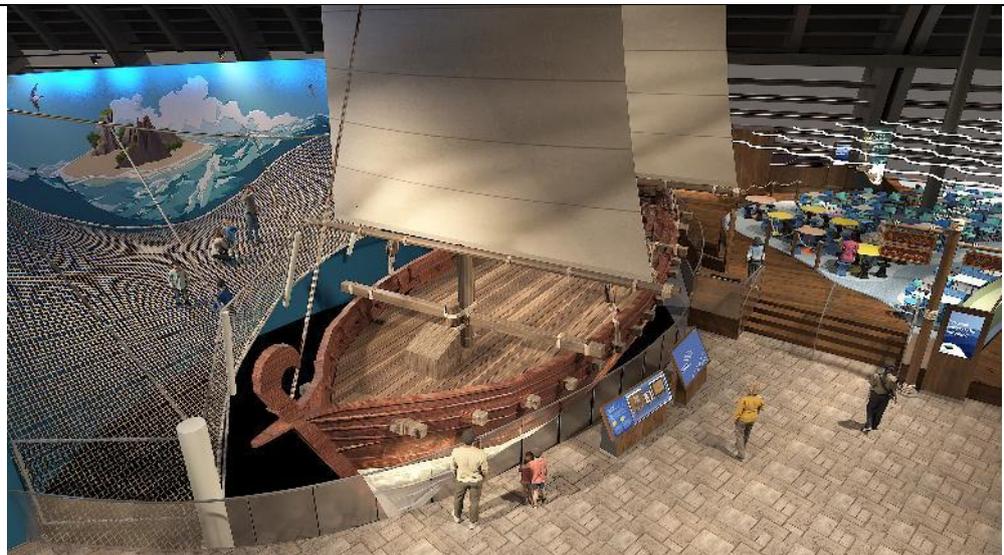


一滴の水の中から始まった生命は、プランクトンのように微小でありながらも生態系全体を形成するのに十分な強さを持っていました。「ドロップ・オブ・ウォーター」ではこの知られざる世界に驚きのスポットライトを当て、微小なものを壮大なものへと変貌させます。

水滴が垂れ下がっている様子を模したデザインの息を呑むようなドーム型の天井を見上げましょう。魅惑的なプロジェクションにより、水滴の中にある沢山の生命が明らかになります。ちっぽけながらも海洋生物には欠かせないプランクトンが、かつてないスケールに拡大され、変わり続けるダンスを踊るように動きます。このデジタル展示は、海の自然な生息地にいる時と同じように動き回る、普段は見えないこれらの生物に焦点を当てます。

これは最も基本的なレベルの海であり、裸眼では見ることのできないその世界を実物大より大きいサイズで見学できます。

探検の精神

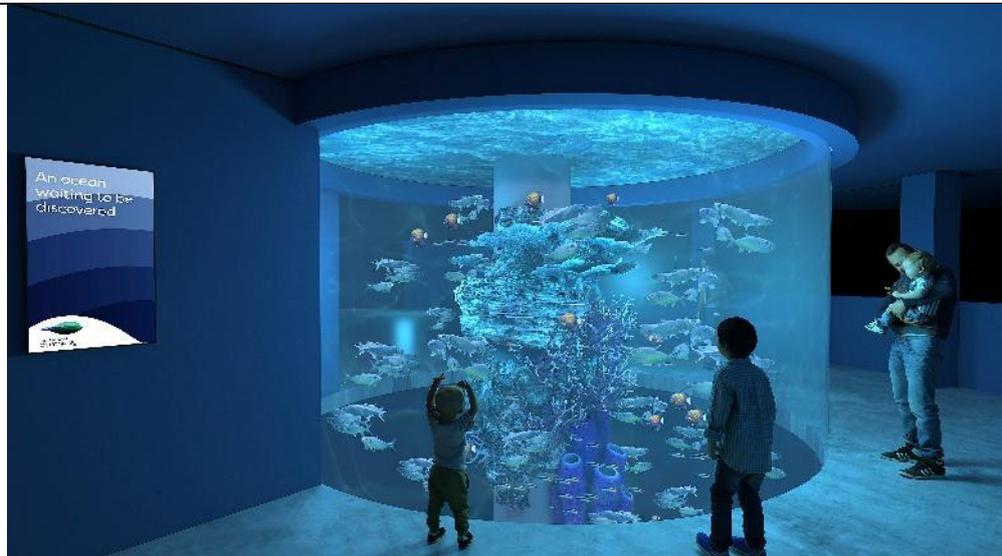


人類の好奇心により、常に既知の世界の境界線は広がり、今日私たちが知っている世界を形作る発見が行われてきました。

「スピリット・オブ・エクスプロレーション」ゾーンには、かつて壮大なインド洋を航海した9世紀のオマーンのダウ船の見事なレプリカ「ジュエル・オブ・マスカット」があります。その上部には、大胆な別の視点を提供する「ピア・アドベンチャー」のつり網があります。地面を離れてこのつり網の全く新しい角度から、このゾーン全体を見学しましょう。近くにある「エクスプローラーズ・ヌーク・カフェ」は一息入れるのにぴったりです。海をテーマにしたベストリーや選りすぐりのライフスタイル・アイテムを購入できます。

過去および現代の探検家たちの足跡をたどり、驚きを新たにしましょう。すべての素晴らしい旅は探検精神から始まります。

マイグレーターズ



大海原に夜のとばりが下りる時、その深い場所で生命がうごめきます。海と同じくらい古いサイクルの中で、暗い海の下から上がってくる海洋生物もいれば、世界中の海をまたぐ旅に出発するものもいます。「バーティカル・マイグレーターズ」と「ホライズンタル・マイグレーターズ」は、これらの驚くべき動きをテーマに、深い海を旅する海洋生物を垣間見られる貴重な機会を提供します。

「バーティカル・マイグレーターズ」ハビタットには、同種との意思疎通やカモフラージュのために生物発光すると考えられているマツカサウオをはじめとする、色を変え、発光しながら動く生き物が展示されています。その他にも、「ホライズンタル・マイグレーターズ」ハビタットでは、ミナミバンドウイルカのように、何世代にもわたり磨かれてきた正確性で海から海へとてつもない距離を移動する海洋動物を紹介しています。

すべての移動は生存とレジリエンス、そして本能が紡ぐ物語です。この空間ではこれらの物語が紐解かれ、
海洋の永遠のリズムを形成する静かな移動者たちにスポットライトを当てます。

このゾーンには海洋動物の展示以外にも、発見と学習を促すデザインの商品を提供する「タイダル・トロープ」、さらに小腹を満たすのにぴったりの軽食を提供する「タイド・デリ」もあります。

一息入れてから海中の旅を続けましょう。

ベンス



海中に進むにつれ、太陽の光は届かなくなり、浅い海底付近には自然の脅威が広がります。「ベンス」(底生生物)では、一連のライブ・ハビタットをとおして、この環境下で繁栄する海洋生物の多様なコミュニティを観察できます。謎めいたグリーン・モレイが岩の割れ目を泳ぎ、恐ろしいタスマニアオオガニが地形に沿って進む様子を見学しましょう。円柱状のハビタットでは、プテラポゴン・カウデルニーやキイロハギなどの生き物がいっぱいの岩礁を観察できます。それぞれの魚が水中のコミュニティにおいて役割を果たしています。

インタラクティブなタッチ・テーブルがある「アート-クアリアム」では、異なる特徴を組み合わせて自分オリジナルのデジタル・フィッシュを作ることができます。さらに、海洋生物が各環境で生き残る上で、そのような適応がどのように役立つかについても学べます。

色鮮やかな海洋動物を間近に観察したり、デジタルでユニークな魚種を創造したり、

ここにはどなたにも楽しめるものがきっと見つかります。

ライフ・イン・ザ・デープ



広大な深い海の中で、生物は驚くべき形で進化してきました。日光を奪われ、非常に強い圧力にさらされたここに暮らす生き物たち。彼らは生物発光、ユニークな身体構造、そして驚きのサバイバル戦略で過酷な環境に適応してきました。

このゾーンでは、深海生物の保存標本の展示により、この神秘的な世界を垣間見る機会が得られます。それらの標本一つ一つから適応とレジリエンスのストーリーが伝わってきます。没入感の高い深海環境が生み出す照明効果や、生物発光するプランクトンが水中の星のように明滅する床のプロジェクションが深海の雰囲気醸し出します。シンガポール・オーシャンariumのアプリをダウンロードすると、拡張現実 (AR) 体験を楽しめ、これらの標本に関する詳細を学べます。

息を呑むような視覚効果と最先端テクノロジーにより、「ライフ・イン・ザ・デープ」は知られざる深海の世界に光を当て、有意義かつ圧倒されるような体験をお届けします。

コンカリング・ランド

生物が水中から陸上に進出したことは、自然界最大の飛躍の一つです。「コンカリング・ランド」(陸への進出)は、進化の過程におけるこの決定的な瞬間、水中から陸上への大胆な一歩について学べる場所です。

過去と現在がぶつかる世界に足を踏み入れましょう。ライブ・ハビタットには、メキシコサンショウウオ、オオサンショウウオ、ヤドクガエルが展示されています。他にもエリオプスやディプロカウルスなどの絶滅した種が、ペッパーズゴーストの演出により、過去と現在をシームレスに融合した見事なデジタル描写で蘇ります。

この没入型のスペースでは、陸上生活への道を開いた生き物たちを垣間見られる貴重な機会をお届けします。何百万年もかかったこの過程の物語が明らかになります。

<p>シャーク・シーズ</p>	<p>海の輝く水面の下には、太陽の光が無限の青に吸い込まれるように消えていき、静かなハンターたちの世界が広がります。強く威厳に満ちた彼らは、海洋生物にとって不可欠な存在です。「シャーク・シーズ」(サメの海)はこれらの頂点捕食者たちと素晴らしい出会いを楽しめる場所です。深海に棲み、最も誤解されているこの生き物にかつてない近い距離まで接近できます。</p> <p>没入感の高い照明効果に包まれたこのスペースは、海の太陽が降り注ぐ部分の躍動的な世界を映し出します。サメたちが頭上や周辺を滑るように泳ぐ「シャーク・トンネル」に足を踏み入れれば、彼らの動きや行動を間近に見ることができます。大きな観察パネルの前に立ち、棲みかを泳ぐシロワニ、アカシュモクザメ、メジロザメなどを観察しましょう。ただ観察後するだけでなく、詳細な説明により海洋生態系でサメたちが果たしている重要な役割について学ぶことができます。シンガポール・オーシャンariumのアプリが提供するインタラクティブな拡張現実(AR)体験では、サメの繁殖の複雑さについて学び、サメたちがどのようにその個体数を維持しているかを詳しく観察できます。</p>
<p>コーラル・ガーデンズ</p>	<p>「コーラル・ガーデンズ」に足を踏み入れましょう。ここでは世界最大級の生きたサンゴが硬質サンゴと軟質サンゴの驚くべき多様性を示し、オオジャコガイがその繊細な生息環境で主要な役割を果たします。</p> <p>海洋の健康においてサンゴが担う繊細かつ重要な役割について学びましょう。複雑な構造を形成する硬質サンゴから軟質サンゴや水をろ過するオオジャコガイが展示されています。これらのハビタットでは、サンゴ修復への取り組みの様子を見られる貴重な機会を得られます。サンゴの「フラグ」プロジェクトやスーパーコーラル(サンゴ)に関する画期的な研究などを紹介します。</p> <p>ウツボが這うトンネルに足を踏み入れましょう。ほんの数インチ先を謎めいた生き物が岩石層の間を縫うように泳ぎ、彼らの知られざる世界を間近に見ることができます。</p> <p>海中の生態系全体を形成するこれらの驚くべき海の生き物たちをとおして、変化し続ける生命、レジリエンス、発見の物語を体験しましょう。</p>

<p>リーフ・アニマルズ&ケルプ・フォレスト</p>	<p>揺れ動くケルプと色鮮やかなサンゴの間に太陽の光が差し込み、無数の命に満ちた世界を照らし出す岩礁によるこそ。「リーフ・アニマルズ」(岩礁の動物)は、繊細な動きを見せるウィーディ・シードラゴンから用心深く見つめるようなコクテンフグまで、岩礁で暮らす動物たちの驚くべき多様性を紹介します。</p> <p>「ケルプ・フォレスト」(ケルプの森)に足を踏み入れれば、そびえるような葉状体が波に合わせて揺れ、水中の世界の秘密を解き明かすインタラクティブな体験にシームレスに溶け込みます。近くには「アクアリスト・ラボ」があり、館内の繁殖プログラムによる稚魚がどのように育てられ、海の生き物を支えるためにプランクトンがどのように培養されているかの舞台裏を、覗き窓から覗き見ることができます。さらに深く学びたい方には、「アクアリスト・ラボ」ではチケットの購入による別の体験を提供しています。見るだけでなく挑戦をしてみたい方は、インタラクティブ・スクリーンで自分の知識を試すことができます。それぞれの生き物の独自の特性をもとにその名前を当てましょう。</p> <p>岩礁で暮らす動物たちの世界は常に変化しているため、常に新しい発見があります。この体験に参加し、これまでない形で海の世界と関わり、これらの海をの生態系を維持する繊細なバランスについての見識を新たにしましょう。</p>
<p>オープン・オーシャン</p>	<p>浅い海を離れ、「オープン・オーシャン」(外洋)に進みましょう。ここは広大な、本物の深海が存在する場所です。ここでは、境界線が消え、青い海が無限に広がります。息を呑むような海洋生物の展示では、マンタ、マダラトビエイ、トラフザメが水中を滑るように泳ぎます。</p> <p>このゾーンの中心にはオーシャナリウムで最も広大なハビタットと、この空間全体に及ぶ巨大な見学パネルです。水中の奥深くまで観察し、海洋生物の驚くべき多様性を目にすることができます。遮るもののない状態で海の驚異を垣間見る貴重な体験をお楽しみください。まるで自分が外海に深く潜っているような錯覚を抱くことでしょう。</p> <p>ちょっと一息入れてこの素晴らしさを満喫したいなら「オーシャン・バイツ」に立ち寄りましょう。圧倒されるような海中の眺めを背景に、美味しい軽食や嬉しいスイーツを楽しめます。</p> <p>海洋生物のスケールに驚嘆したり、海の芸術性を発見したり、あるいは海の静かな雄大さにただ浸ったり...。</p> <p>ここは海の素晴らしさを無限に楽しめる場所です。</p>

<p>オープン・ オーシャン ・カレンツ</p>	<p>海の大きな流れに身をゆだねましょう。ここは強い流れが水中の暮らしを形作る場所です。「オープン・オーシャン・カレンツ」(外洋の海流)では、海洋動物が変化し続ける海に完璧に調和して泳ぐ、終わりのない動きを紹介します。</p> <p>海の自然なリズムを映し出すプロジェクションマッピングを通して、魚の群れがシンクロして移動したり飛び跳ねたする動きに焦点を当てます。ホンダワラ・ハビタットは、ホンダワラ、アミ、クルマダなどの生き物が多数暮らす、漂流生態系を紹介します。これらの生き物は海に漂う暮らしに合わせ、それぞれ独自に適応してきました。</p> <p>但し、海流が運ぶものすべてが海の一員であるわけではありません。“ゴミパッチ”アート・インスタレーションは、捨てられた1本のプラスチックボトルが海洋を漂うコースを追跡します。</p> <p>これは人類が海に及ぼす影響をはっきり思い出させるものです</p>
<p>アーティフ ィシャル ・ハビタ ット</p>	<p>人工岩礁は海洋生物が繁栄する上で第二のチャンスを与えるものです。沈没船、彫刻、あるいは明確な目的に基づいて作られた岩礁構造などの人工の構造物は、幅広い海の生き物にシェルターや繁殖地、食糧供給源を与えます。長い時間をかけて、人工岩礁は繁栄する生態系となり、天然の岩礁構造によく似た形で海洋生物の多様性を支えます。</p> <p>ここにあるシップレック(沈没船)・ハビタットには通り抜けられるトンネルと見学パネルがあり、トラフザメやマダラエイが沈没船遺物の間を滑らかに泳ぐ様子がうかがえます。沈没船の他にも、研究者や自然保護活動家の見識を得て制作された人工ハビタットのレプリカを見学できます。これらの構造物は、いかにして科学とイノベーションを融合させ、海洋生物が持続可能な環境を作り出せるかを示すものです。人工岩礁構造のごく小さな割れ目でさえ、ウチワシュモクザメをはじめとする幅広い海洋動物たちの隠れ家になっている様子を目にしましょう。</p> <p>さらに、「バカウ・レック」(バカウ沈没船遺跡)ではその歴史を目の当たりにできます。沈没船は人類の物語を伝えるだけでなく海洋生態系のライフラインにもなり、その水域に息吹を与えるものであることを、過去の人工遺物が示します。</p> <p>ここは、過去について学び、海洋保全の未来を形づくる発見と学習ができる空間です。海洋生物のレジリエンスに感動を覚えることでしょう。</p>
<p>ディープ・ オーシャン ・エクス プローシ ョン</p>	<p>暗黒に覆われた非常に厳しい環境にある深海は現在に至るまで人類にとって最後の大きな未開拓領域の一つです。しかし、ここでは人間の知恵やテクノロジーの躍進により深海の謎が明らかにされます。深海の圧縮圧から長い間消息不明だった沈没船まで、各展示ではほとんどの人が見たことのない世界が紹介されます。</p>

	<p>この展示の見ものは、深海潜水艦「トリトン」の実物大のレプリカです。この船は最も弾性のある生き物だけが繁栄できる深海まで潜水できるように設計されています。</p> <p>没入型のプロジェクションと海洋探検コンテンツにより、このゾーンは大胆不敵な発見精神に光を当てます。最先端テクノロジーから深海の弾性ある海洋生物まで、この展示では海で最も謎に包まれた王国の不思議を目にすることができます。</p>
トレンチ	<p>海の最も深いところには、海溝というほとんどの人が知らない世界が広がっています。エベレスト山の高さよりも深いものもあるこれらの海溝は、地球上で最も手つかずの未踏領域の一つです。</p> <p>このゾーンでは、実際の深海探査の大規模プロジェクションをとおして深海探索のスリルを体験できる、没入感の高い展示が見ものです。めったに見られない海溝の世界が目の前に広がります。最も重大な海の秘密が待っている未知の領域に足を踏み入れましょう。</p>
オーシャンズ・フューチャー	<p>気温の上昇、棚氷の溶解、生態系の変化...。気候変動は陸上の世界のみならず、水中の世界も再形成しています。</p> <p>「オーシャンズ・フューチャー」では、没入感あふれるアナモルフィック・ビデオ・イリュージョンを体験できます。目の前で棚氷が溶け落ちる様子は、気候変動の地球への影響をはっきり思い出させるものです。他にも、水面下に沈んでゆく思い出の断片という、心に長く残る矛盾を形にしたライブ・ハビタットがあります。これは、残るものと失われていくものの繊細なバランスを象徴するものです。すべてのさざ波が物語を伝え、すべての波が警告します。</p> <p>ここは、これから何が起きうるかを目にし、手遅れになる前に私たちがしなければならないことを思い出させてくれる場所です。</p>
ホールウェイ・オブ・ホープ	<p>命あふれる豊かな海という未来は手に届かないものではありません。ここでは、海洋生態系が直面している困難、そして海洋生態系の保護と回復のための目を見張るべき取り組みにスポットライトを当てます。イノベーション、共同研究、そして行動により、海中ではすでに変化がみられています。</p> <p>海水温の上昇から生物多様性の喪失まで、差し迫った環境上の脅威に注目し、環境保全の緊急性を訴えかける展示となっています。そのような深刻な問題の中でも、進歩はみられます。地域社会や研究者が海を守るために協力していることを示す、海洋保護プロジェクトの成功例が紹介されています。プロジェクションとインタラクティブなデジタルコンテンツにより、サンゴの増殖、沿岸保全、持続可能なシーフードの選択などについて詳しく学べ、健康な海のために貢献できる実践的なステップを知ることができます。</p>

「ホールウェイ・オブ・ホープ」(希望の廊)では海を守るために、人々が協力してどのような違いを生み出せるかについて紹介されています。環境保全への取り組み一つひとつが、より健康な海をもたらす可能性を広げます。この展示は、すべての人が変化をもたらすための一員となり、海洋保護を支え、回復力と再生力に満ちた海のある未来のために貢献することを促すものです。

付録 D-チケット販売プラットフォームと料金システム

一般入場料金：

- チケット料金は、大人 S\$50、子供 (4 歳 ~ 12 歳) S\$39、シニア (60 歳以上) S\$39 からです。
- シンガポール在住者のチケット料金は、大人 S\$42、子供 S\$35、シニア S\$35 からです。

	シンガポール在住者		在住者以外	
	ピーク*	ノンピーク	ピーク*	ノンピーク
大人 (13 ~ 59 歳)	S\$49	S\$42	S\$55	S\$50
子供 (4 ~ 12 歳)	S\$39	\$35	S\$43	S\$39
シニア (60 歳以上)	S\$39	\$35	S\$43	S\$39

* ピークとは土曜日、日曜日、シンガポールの祝日、および 6 月の毎日、12 月の毎日を指します。